

# 学校便り

TEL 045-783-9398

FAX 045-701-9817

令和4年5月31日

## ひがしの願い

ひとつの命

がんばる心

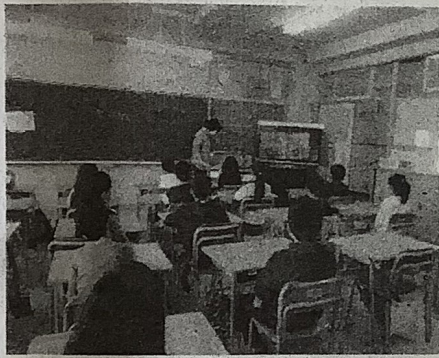
しんじあう仲間

## 「ひだまり」のあたたかさ

副校長 松本 真理

「ありがとうございました。」と、3年生の子が読み聞かせの人にお礼を言っている声が聞こえました。火曜日の朝のことです。そこで、3年B組に入って、「読み聞かせをしてもらうのは、どこがいいところだと思いますか。」と聞いてみました。すると10人くらいの方が手を挙げました。

○悲しいところは悲しくおもしろいところはおもしろく色々なことを考えて読んでいる。



○自分も工夫して読むけれど、それよりも読み聞かせの人はもっと工夫して読んでいるからすごいと思う。

○自分たちでやると声がでなくて聞きにくいけれど、読み聞かせの人はすごい声がでていて聞きやすい。

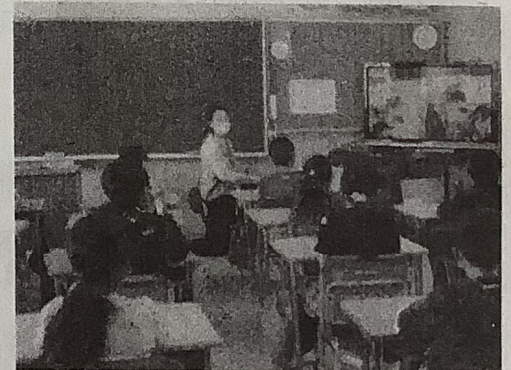
○自分は感情を込めて読めないけれど、読み聞かせの人は登場人物になりきって読んでいるし、工夫もしているし、良いところがたくさんあって何であんなに上手なんだろうと思う。

○登場人物になりきって読んでいるから自分で読むよりもお話が分かりやすい。

○自分は普通に読んでいるだけだけれど、読み聞かせの人は登場人物になりきって読んでいるから自分と違うと思う。

○お話に入り込んでいてセリフとか違う声で読んでいる。

○「、」（読点）とか「。」（句点）とかも考えてちゃんと間をあけている。



さすが3年生。読み聞かせの良さをわかっていますね。

本校には「ひだまり」という読み聞かせのボランティアがあります。初めて聞いた時から、すてきなネーミングだなと思っています。「ひだまり」のみなさんは、子どもたちのために時間をつくって読み聞かせに来てくださっています。ありがたいことです。週に1回、朝の時間に読書をするのは、読み聞かせを含めて、豊かな心を育てるために大切なことです。

たくさんの方々に愛されて、釜利谷東小学校の子どもたちは心優しい子に育っています。保護者のみなさま、地域のみなさま、これからも子どもたちへのご支援とご協力をお願いいたします。

たくさんの方々に愛されて、釜利谷東小学校の子どもたちは心優しい子に育っています。保護者のみなさま、地域のみなさま、これからも子どもたちへのご支援とご協力をお願いいたします。